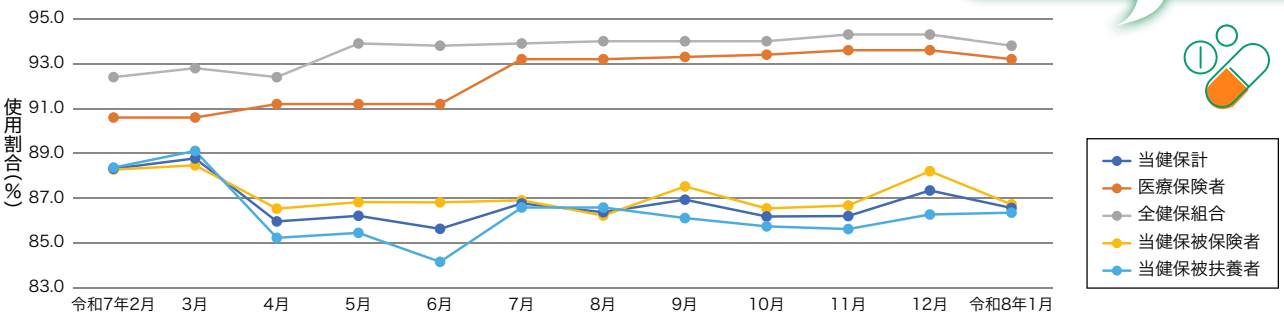
当健康保険組合の健康データ

平成27年度より展開している「データヘルス計画」は、令和6年度より第3期が展開され、アウトカム（成果）が重視されるようになりました。今号では、当健康保険組合の「ジェネリック医薬品」「喫煙率」「喫煙と医療費」にまつわる健康データをご紹介します。

1 ジェネリック医薬品の活用（数量ベース）

健保連「後発医薬品の普及状況（数量ベース）【令和8年1月診療分】より

国の掲げる目標は、令和11年度末までに使用率をすべての都道府県で80%以上、金額シェアが65%としています
※使用率80%以上は全都道府県で達成しました



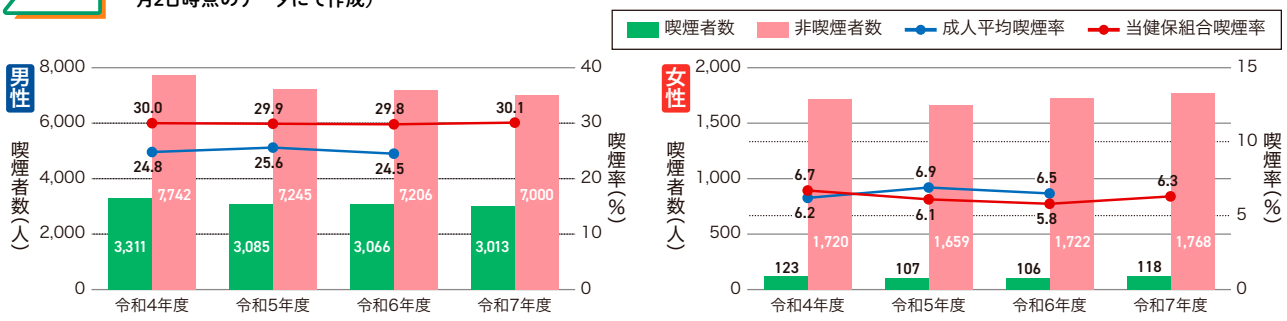
注）ジェネリック医薬品使用割合の算出方法について
ジェネリック医薬品の使用割合は、健康保険組合連合会が全ての健康保険組合に提供しているレセプト管理分析システムを用い、当健保組合の一般被保険者・被扶養者の使用割合と全国平均（医療保険者と全健保組合の各計）との比較を掲載しています。

Check! 令和2年8月以降、国が掲げる使用割合目標である80%以上を継続して上回っていますが、令和7年2月から令和8年1月診療分におけるジェネリック医薬品の使用割合は医療保険者や全健保組合平均と比べると当健康保険組合の使用割合が6%以上低い状況にあります。

令和9年3月から、医療機関で市販薬と成分が同じ、または似ている薬（OTC類似薬）を処方された場合に、受診者の自己負担額に薬材費の4分の1の別途の負担が加算されるようになります。
薬剤の例：解熱鎮痛薬（ロキソニン等）、抗アレルギー薬（アレジオン等）、保湿剤（ヒルドイド等）、去痰薬（ムコダイン等）
今後の個人負担について：1,000円の薬剤の場合、特別の料金が250円（1,000円×1/4）、保険診療の自己負担が225円（750円×3割）で475円の個人負担になります。

2 喫煙率の推移

令和7年度特定健診データ　健診実施日時点で20歳以上の者を対象に『習慣的喫煙の問診（はいorいいえ）』から喫煙状況を集計（令和8年4月2日時点のデータにて作成）



男女合わせた被保険者の喫煙率は26.3%（令和7年度）！

全国平均喫煙率（令和6年）は厚生労働省「国民健康・栄養調査」より14.8%（男性:24.5%、女性:6.5%）です。

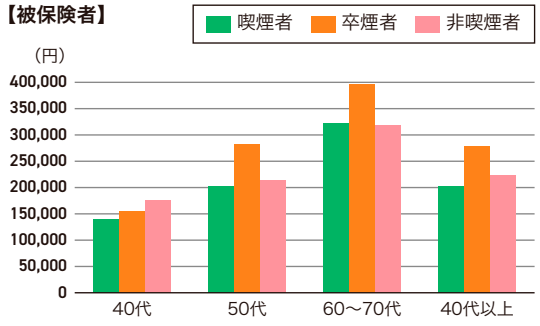
Check! 令和6年度の全国喫煙率と比較すると当健康保険組合の喫煙率は1.78倍となっており、特に男性の喫煙率が全国平均を上回る結果となっています。
たばこの健康被害は、喫煙中だけではありません。喫煙後もしばらくは、吐く息や衣服、髪の毛などからたばこ由来の有害物質が放出されることがあります。そのため、喫煙者本人に悪気がなくても、家族や周囲の人が影響を受ける可能性があります。
特に乳幼児や子ども、妊婦は有害物質の影響を受けやすいため注意が必要です。ベランダや屋外で喫煙した場合でも、衣服や呼気を通じて有害物質が室内に持ち込まれることがあります。
自分自身の健康を守るだけでなく、大切な家族や仲間の健康を守るためにも、禁煙に取り組み、受動喫煙のない環境づくりを進めましょう。

3 喫煙状況と医療費・疾病リスクの分析

令和7年度から特定健康診査の質問票において、喫煙状況が「喫煙者」「卒煙者」「生涯非喫煙者」の3区分で把握できるようになりました。そこで当健康保険組合では、加入者の喫煙状況と医療費および疾病保有状況との関係について分析を行いましたのでご紹介します。

Data 3-1 喫煙者・卒煙者・非喫煙者の一人当たり医療費

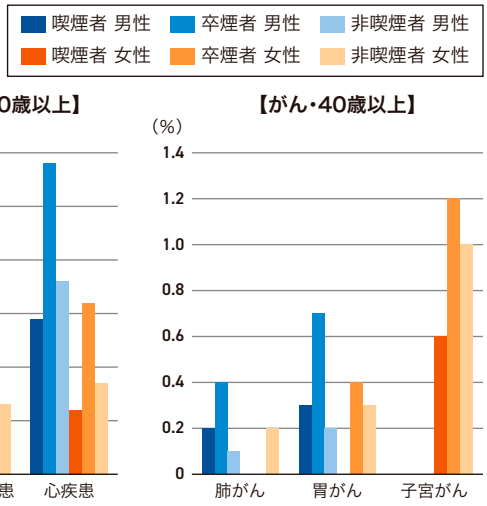
【被保険者】



年齢層	喫煙者	卒煙者	非喫煙者
40代	139,651	155,676	176,690
50代	202,196	282,982	214,177
60～70代	322,751	396,414	318,399
40代以上	201,868	278,184	223,830

（単位：円）

Data 3-2 喫煙者・卒煙者・非喫煙者の疾病保有率



※卒煙者については、以前は吸っており（生涯で6ヵ月間以上吸っている、又は合計100本以上吸っている）、最近1ヵ月間は吸っていない方をカウントしています。

Check! 分析の結果、40歳以上の一人当たり年間医療費は、卒煙者が278,184円、非喫煙者が223,830円となり、卒煙者は非喫煙者の1.2倍以上の医療費となっており、喫煙が医療費に一定の影響を与えていることが確認出来ます。

疾病保有状況を比較すると、卒煙者では心疾患や動脈硬化性疾患などの循環器系疾患の割合が高く、男性では胃がん、女性では子宮がんの保有率も高い傾向がみられました。一方、喫煙者の医療費は比較的低い結果となりましたが、これは現時点では重篤な疾病の発症に至っていない方が多く含まれていることや、病気の発症を契機として禁煙した方が卒煙者に含まれていることが影響しているものと考えられます。

健康な今だからこそ禁煙に取り組み、ご自身やご家族の健康を守りましょう。当健康保険組合では禁煙に挑戦する皆さまを支援するため、禁煙支援事業を実施しています。ぜひ積極的にご活用ください。

Medically

三菱マテリアル健康保険組合

2026年度 選べる禁煙支援プログラム

いつだって、今がやめ時です。

医師のサポートでしっかり治療するか、ニコチンガムで気軽にチャレンジするか。
ご自身に合ったコースで、今こそ禁煙をはじめませんか？

コース1 Medically オンライン禁煙外来



昨年度
三菱マテリアル健康保険組合の
禁煙成功率は100%!!

テレビ電話で医師が診療
禁煙補助薬でがっつり禁煙

総額60,500円のプログラムが
自己負担
3,000円
（税込）

スマートフォン1台で参加できる禁煙外来です。テレビ電話で医師の診察を受けながら禁煙に取り組みます。禁煙補助薬（チャンピックス〈経口薬〉またはニコチンパッチ〈貼り薬〉）は医師と相談のうえ処方し、ご自宅までネコポスでお届けします。





プログラムの流れ 初回診療から約2ヶ月（個人差があります）

START 2週間後 4週間後 8週間後 フォロー

案内を受ける → アプリダウンロード → 問診回答 動画視聴 初診予約 → 初回診療 薬の処方 → 再診1 薬の処方 → 再診2 薬の処方 → 卒煙確認 → 卒煙後も長期間サポート

コース2 禁煙ライトプラン



自分のペースで取り組める！

自宅に届く
ニコチンガムで気軽に

総額10,000円のプログラムが
自己負担
0円

ニコチネル®ガムの使用と、定期的なメール配信（ガムの使い方や禁煙の効果など）で禁煙を目指すプログラムです。
医師とのオンライン診療もアプリも必要ありません。
ご自身のペースで進められるため、無理せず気軽に禁煙に取り組めます。



プログラムの流れ

START 1～7週間後 8週間後

フォーム入力 参加申込み → 薬剤案内のメール受信 → 購入サイトから薬剤注文 → 薬剤受け取り → 禁煙支援メール受信 → 卒煙確認

参加申込方法（両コース共通）

右の二次元コード、または申込フォーム https://forms.office.com/r/MjZhnNqruD から必要事項をご記入のうえお申し込みください。参加資格確認のうえ、お申込みから10日程度でプログラム開始のご案内をお送りします。

お問い合わせ先

Medicallyサポートチーム（メドケア株式会社）
電話：03-6908-2424（平日10時～18時）
メール：support@medically.com